

I 第26週の発生動向 (2011/6/27~2011/7/3)

1. 水痘については、むつ保健所管内において、第24週から**警報**が継続しています。
2. 手足口病については、弘前保健所管内において、新たに**警報**が発令されています。
3. 流行性耳下腺炎については、八戸保健所管内において、新たに**注意報**が発令されています。

II 第26週五類感染症定点把握 注:五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 小児科 (85) インフルエンザ					14	1.0					4	0.8	18	0.3	-20				
(74) RSウイルス感染症							1	0.2					1	0.0	-3				
(75) 咽頭結膜熱	13	1.4	5	0.6			1	0.2			2	0.7	21	0.5	7			13	1.6
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.8	8	0.9	3	0.3	2	0.4	1	0.2			21	0.5	-5	1	1.0	6	0.8
(77) 感染性胃腸炎	27	3.0	15	1.7	13	1.4	8	1.6	8	1.3	17	5.7	88	2.1	30	6	6.0	21	2.6
(78) 水痘	18	2.0	10	1.1	8	0.9			6	1.0	38	12.7	80	2.0	22	1	1.0	17	2.1
(79) 手足口病			51	5.7	1	0.1			7	1.2			59	1.4	15				
(80) 伝染性紅斑	1	0.1	1	0.1	2	0.2			2	0.3	1	0.3	7	0.2	-10			1	0.1
(81) 突発性発しん	8	0.9	2	0.2	2	0.2	1	0.2	3	0.5	1	0.3	17	0.4	-7	1	1.0	7	0.9
(82) 百日咳														0					
(83) ヘルパンギーナ			11	1.2	3	0.3							14	0.3	11				
(84) 流行性耳下腺炎	3	0.3	1	0.1	27	3.0			17	2.8	4	1.3	52	1.3	0			3	0.4
眼科														0					
(86) 急性出血性結膜炎														0					
(87) 流行性角結膜炎	2	1.0			2	1.0	1	1.0	1	0.5			6	0.5	2			2	1.0
(92) クラミジア肺炎														0					
基幹														0					
(93) 細菌性髄膜炎														0					
(95) マイコプラズマ肺炎			3	3.0	5	5.0					3	3.0	11	1.8	-8				
(96) 無菌性髄膜炎														0					

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注:届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患): 青森市1人、弘前1人、八戸2人、上十三1人 (23年計:190人)
- (34) つつが虫病(四類全数把握疾患): 青森市2人、弘前2人 (23年計:14人)

IV 病原体検出情報

※()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・インフルエンザ患者2名 (6/13、6/27)

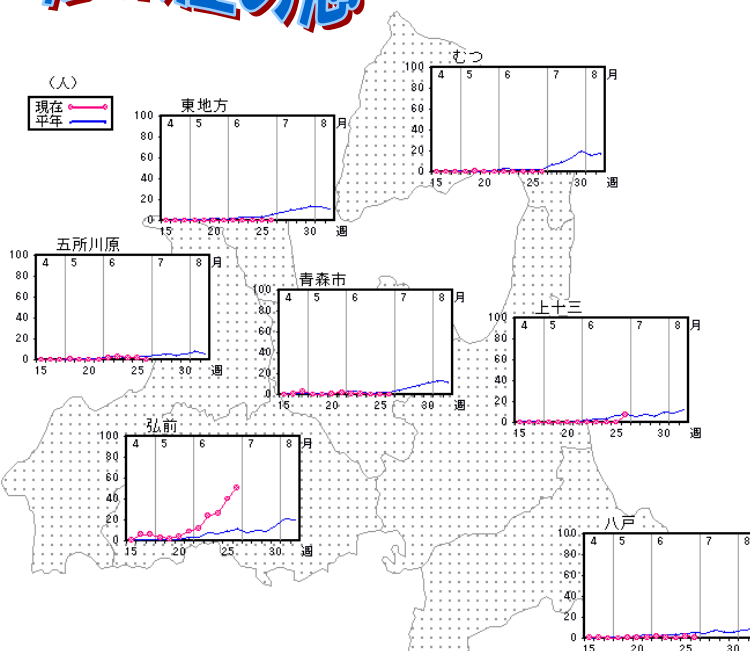
B型遺伝子: 八戸(1)、むつ(1)

- ・感染症発生動向調査による病原体検索については、以下のとおりです。

呼吸器疾患患者4名(鼻咽頭ぬぐい液、糞便、5/16~6/9)・・・**マイコプラズマ:**弘前(1)、八戸(3)

感染症の窓

手足口病 (五類定点把握疾患)



手足口病は、発疹を主症状とする急性ウイルス性感染症です。病原体は、エンテロウイルスであるコクサッキーA16型、エンテロウイルス71型、コクサッキーA10型等です。

発症は、幼児が中心で2歳以下が半数を占めます。潜伏期間は3~5日で、口腔内、手の平、足の甲、足の裏等に2~3mmの水疱性発疹が現れ、発熱を伴うこともあります。通常は3~7日で発疹は消え、かさぶたになることはありません。一般に軽症ですが、まれに髄膜炎など中枢神経系合併症を伴うことがあります。

感染経路は、咽頭からのウイルスによる飛沫感染、便中、水疱中のウイルスによる経口、接触感染です。患者の便には、水疱消失後2~4週間ウイルスが含まれ、感染源となります。感染予防には、手洗いの励行が大切です。(IDWR 国立感染症研究所「感染症の話」参考)

発生のピークは夏で、今後の発生増加が予想されます。県内の保健所管内では、弘前で平年(過去10年間の平均)よりも届出数が多くなり、警報が発令されています。

図 県内届出数の推移

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報 注意報 基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

保健所名	週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
東地方		32	20	15	15	16	28	20	10	12	12	13	11	12	18	12	5	3	3	4	2			
弘前		233	138	103	63	50	41	78	104	127	137	141	181	295	257	118	37	13	16	25	17	3	1	
八戸		285	247	133	80	44	39	53	34	35	53	36	64	146	196	102	75	92	72	32	11	2	21	14
五所川原		114	82	38	7	24	31	31	38	25	22	22	32	40	59	32	14	13	5	4	1	1		
上十三		284	142	98	60	59	35	48	44	51	82	76	77	129	144	85	43	46	23	20	19	10	2	
むつ		207	131	79	57	75	109	79	70	46	16	14	25	59	110	74	44	70	69	35	14	13	14	4
青森市		267	198	148	110	152	220	463	455	295	274	167	150	197	130	68	24	3	1	2	3	1		

A型 (迅速診断キットによる型別です)

保健所名	週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
東地方		32	20	13	15	2		10	6	6	4	1												
弘前		232	138	103	63	45	35	33	17	22	24	21	35	2										
八戸		263	236	122	76	42	36	47	33	25	21	14	13	33	64	10	28	46	33	13				
五所川原		114	81	37	7	17	17	10	10	6	13	5	4	4										
上十三		272	111	94	57	45	27	43	25	17	28	13	20	31	26	10	4	15	6	2	4	3		
むつ		206	130	79	56	75	109	75	56	33	6	2	1	3	1	1				1		3	1	
青森市		257	181	117	71	59	45	138	71	26	14	2	1	2		2	1				2	1		

B型 (迅速診断キットによる型別です)

保健所名	週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
東地方				2		14	28	10	4	6	8	12	11	12	18	12	5	3	3	4	2			
弘前		1				5	6	45	87	105	113	120	146	293	257	118	37	13	16	25	17	3	1	
八戸		1	1		2		1	5	1	9	32	21	45	102	116	87	43	44	37	18	11	2	20	14
五所川原				1		7	14	21	28	19	9	17	28	36	59	32	14	13	5	4	1	1		
上十三			2		3	10	8	4	16	34	40	58	54	100	114	74	36	31	15	17	15	7	2	
むつ		1	1		1			4	14	13	10	18	24	56	109	73	44	70	69	34	14	10	13	4
青森市		1	10	15	25	71	151	287	350	265	254	161	148	195	129	65	22	3	1	2	1			

年齢区分別

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
～5ヶ月	8	4	2			2		1	1	3		2	2	2									1	1
～11ヶ月	24	10	13	7	11	5	8	6	9	4		7	5	9	6	5	8	6	2	1			2	
1歳	63	46	27	21	21	22	28	28	18	28		33	26	23	18	14	12	10	5	1			7	1
2歳	53	26	18	17	13	19	25	18	17	30		27	41	38	9	11	10	7	4	4	1		5	1
3歳	43	38	35	15	31	24	37	36	43	59	1	49	49	62	25	16	14	9	2	1			3	3
4歳	54	42	30	24	32	44	75	58	62	48	7	46	65	88	40	14	18	18	8			1	3	3
5歳	55	38	41	29	36	41	66	66	51	67	45	49	47	60	33	12	19	12	2	3		5		1
6歳	42	49	34	17	32	49	68	55	53	62	38	39	81	86	51	13	28	16	15	1	1			1
7歳	29	24	25	23	28	33	119	98	50	50	51	38	85	92	52	17	20	12	7	5			1	1
8歳	56	48	25	11	25	51	80	77	38	37	70	38	82	83	35	13	15	17	9	8			2	
9歳	56	50	30	24	14	30	51	52	36	35	61	35	85	79	29	6	8	9	3	8		6	1	
10～14歳	291	171	117	63	53	78	135	162	126	99	47	101	176	179	113	71	62	50	53	27	8	11		5
15～19歳	110	64	16	21	19	11	11	10	11	7	32	14	56	58	17	11	11	9	3	4		5		
20～29歳	130	101	42	34	18	18	17	16	16	22	29	20	29	11	26	11	2	3	3	1	1	1		1
30～39歳	164	79	46	34	29	24	21	37	30	25	14	21	24	22	16	13	5	6	4	1		2	1	
40～49歳	89	85	35	22	26	15	12	11	13	8	48	6	13	11	10	4	4	1	1					
50～59歳	98	47	44	15	22	18	7	6	7	6	9	6	2	2	1	1	2		1	1				
60～69歳	32	16	20	9	6	14	4	10	6	5	14	4	9	3	5	3	2	2		1				
70～79歳	21	15	12	2	3	3	6	5	3	1	14	2	1		4	6								
80歳以上	4	5	2	4	1	2	2	3	1		10	3		6	1	1		2						

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）

単位：人 2011年第5週～第25週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	腸管出血性大腸菌感染症1人	急性脳炎1人				
6	H23.2.7 ~ H23.2.13			麻疹1人			
7	H23.2.14 ~ H23.2.20					腸管出血性大腸菌感染症1人	
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		腸管出血性大腸菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		腸管出血性大腸菌感染症3人				
10	H23.3.7 ~ H23.3.13		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	梅毒1人			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20						
12	H23.3.21 ~ H23.3.27						
13	H23.3.28 ~ H23.4.3						
14	H23.4.4 ~ H23.4.10						
15	H23.4.11 ~ H23.4.17			麻疹1人 アメモバ赤痢1人		麻疹1人	
16	H23.4.18 ~ H23.4.24						
17	H23.4.25 ~ H23.5.1			レジオネラ症1人			
18	H23.5.2 ~ H23.5.8						
19	H23.5.9 ~ H23.5.15	つつが虫病1人					
20	H23.5.16 ~ H23.5.22				つつが虫病1人		
21	H23.5.23 ~ H23.5.29			つつが虫病1人			
22	H23.5.30 ~ H23.6.5	つつが虫病2人					
23	H23.6.6 ~ H23.6.12	つつが虫病1人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人		つつが虫病1人	麻疹1人 つつが虫病1人	
24	H23.6.13 ~ H23.6.19	麻疹1人	梅毒1人	急性脳炎1人			
25	H23.6.20 ~ H23.6.26		腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病1人 梅毒1人	つつが虫病1人

VII 結核（二類全数把握疾患）

単位：人 2011年第3週～第25週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
3	H23.1.17 ~ H23.1.23		1	5	3		
4	H23.1.24 ~ H23.1.30		1	2		4	1
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	2	1	2			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13					1	1
7	H23.2.14 ~ H23.2.20		1	1	1		
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		2		5	1	1
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		3	1		1	
10	H23.3.7 ~ H23.3.13	2	1	3			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20	2		2	1	2	1
12	H23.3.21 ~ H23.3.27		1	1			
13	H23.3.28 ~ H23.4.3	1	2	2		1	
14	H23.4.4 ~ H23.4.10	2	2	6	1	2	
15	H23.4.11 ~ H23.4.17	1	2	4	1		
16	H23.4.18 ~ H23.4.24	4		4	3		
17	H23.4.25 ~ H23.5.1	1	1		1		
18	H23.5.2 ~ H23.5.8	1	1	1	2		
19	H23.5.9 ~ H23.5.15		2	2	3	1	
20	H23.5.16 ~ H23.5.22	2		1			
21	H23.5.23 ~ H23.5.29	1		5	3	3	
22	H23.5.30 ~ H23.6.5	2	2		1	1	
23	H23.6.6 ~ H23.6.12	1	2		2		
24	H23.6.13 ~ H23.6.19	1	5	5	2		
25	H23.6.20 ~ H23.6.26	1	1	7	1	6	3

VIII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

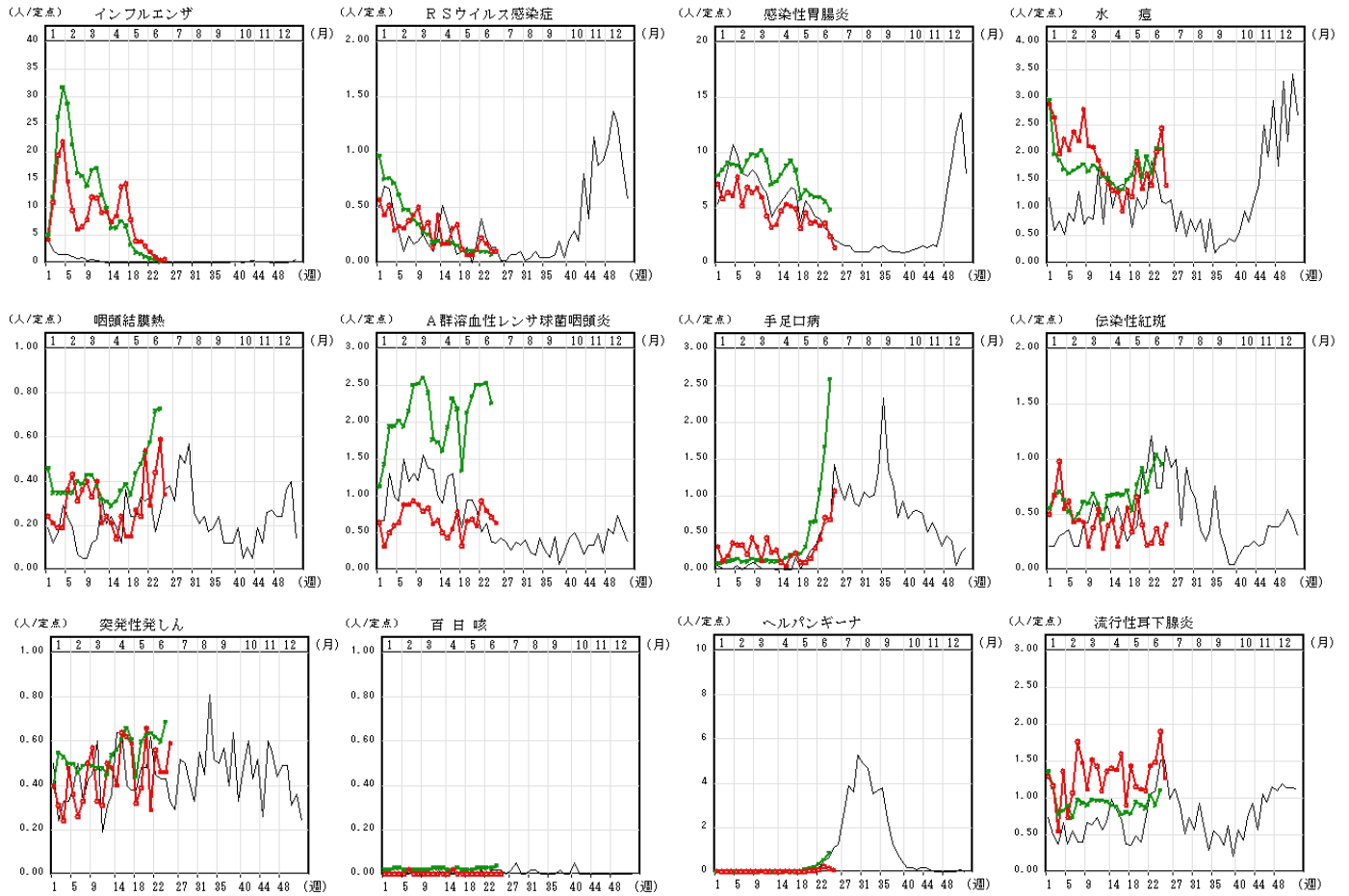
（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2011年7月4日19時集計速報値

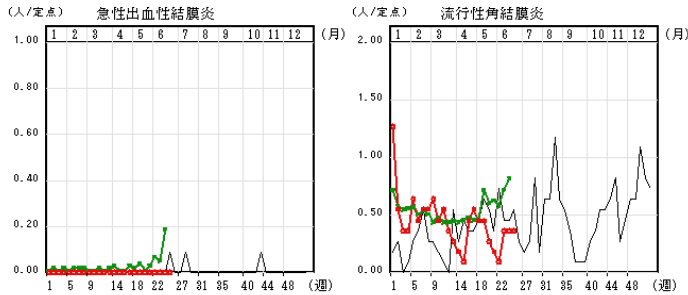
	二類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	
	急性灰白髄炎	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクサジウイルス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ポツリス症	マラリア	ライム病
全国	1	13974	2	96	1136	9	13	35	130	11	8	2	5	145	42	24	1	3	30	2
青森県	0	181	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0
	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメモバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト-ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹			
全国	292	5	367	125	160	5	57	120	675	33	6	1	346	51	26	224				337
青森県	1	0	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	4	0	1	0				4

グラフの説明 ○—○は 2011 年青森県、——は 2010 年青森県、○—○は 2011 年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2011 年第 25 週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2011 年第 25 週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2011 年第 25 週

